

「激レアさん」というTV番組に、車イスで世界一周した人が出てた。旅に出てみたら見える景色が違ってた。と。そうなんだよなあ。その景色がめっちゃめっちゃおもしろいんだよ。生まれ変わっても、よし。多分もう1回バカになる。

自問自答

その18

広島市立己斐上中学校 進路通信

令和4年9月16日(金)
発行人: 小松菜を手にすると袋に、小松菜と
ソーセージのパスタの作り方が書いてあった。
早速 お試し調理。これはいける!...

名言出ました!!

その名言が出たのは「2次関数」の授業中。1年生の基本復習から入り、
「さすがに3年生のこの時期、この問題が解けないのは、、、マズイです。」

と言ったその数秒後、解けなかったのであろう、とある人物から発せられた心の叫び。

(;°ロ°)

「これが後悔というやつか、....」

あははははは、うまいこと言うとするがな。いや、うまいこと言うとなると感心している場合ではない(〜;))

そのことに気づけたというのは大きな財産、その後悔とやらは、あきらめた時点で「人生の失敗例」確定。
本気になって行動を起こした時点で「今までのやり方ではうまくいかないということ、身をもって知った。
では次の一手はこれだ!」という「人生の成功例」に変わる。そしてあなたは幸いなことに、自分の意
思でどちらかを選べるのである。基本、人生に失敗なんてないのだ。失敗から学べばそれは成功である。

これもまた、自己表現の1つか(°ロ°)。今月取り組んだ自己表現、苦手な人もいるでしょう。英語でしゃべる
外国人はガンガン自己主張してくるのに、日本語でしゃべる私は何と自己表現の苦手なことでしょう、と言
っているあなた、安心してください。それは当たり前なんです。だって英語と日本語、根本的に違う言語だか
ら、...って?! どゆこと?! 違う言語って、...当たり前じゃん。じゃあ、その違いはわかりますか?

ざっくり言えば、英語は「主語」が主張する、日本語は「共感」の言語なんです。例えば「Good morning」。
これは「I wish you good morning」。つまり「あなたにとって良い朝でありますように」と「私」が祈ってい
るのに対し、日本語の「お早う」は、朝、早いことを2人で共感しているわけ。日本語は自己主張より周りと
協調する言語、主語がないことが多い言語なんです。

これはどちらが正解とか、どちらが優れているとか、そういう問題ではないんです。我々は小さい頃から、無
意識のうちに「共感」をベースとした言語を用いて生活しているんです。一方英語では「私が」「私が」と、
常に主語(自分)が主体となって話すという文化があるんです。

個人的にはこの「共感」の言語って好きです(^_^)。もしかしただですよ、世界に誇れる日本人の「思いや
りや優しさ」はこの「共感」の言語に由来しているのかもしれない。

とは言え、まあ、多少の自己表現ぐらいいは身につけておいて損はないでしょう。入試制度にある、ということ
を置いといたとしても、これからの時代、皆さんが社会に出て活躍する頃には、今より多くの外国籍の方々
が身近にいることは間違いありません。たとえ周りが日本人だらけだったとしても、育った(家庭の)文化・
環境が違うのです。「言わなくてもわかる」なんてことはなく、だからといって「言ってもわからんし、伝わらん
し」と決めつけてコミュニケーションを絶つと人生面白くない。どう自分の思いを表現するか、「2次関数」的に言
うと、人生の面白さを y 、自己表現の力を x 、(比例定数はもちろん正の数)とすれば、 y は x の2次関数と言
っても過言ではない、のである。自分で書いていてもよく意味がわからない。なっ、自己表現って大事やろ。